



片田舎の女教師になり

ける人に代り

佐々木信綱

われは二たひ生れけり  
水しつかなるこの里に  
村のうなぬを教へつゝ

人の心のやすらげく  
昨日の涙わすられて  
村の少女にまじりつ

爐邊

木からし烈しく

同上

窓の戸うてとも

ゐろりのほとりは

ほゝそみみちたり

老たるひたひに

愛の波ふかく

幼き目もとに

光はもえたつ

恨もねたみも

こゝには來らす

響もさかえも

こゝには何せん

木からしはけしく

そとも吹けとも

内にはつきせず

樂しき語らひ